

大好きです！ 笑顔とあいさつあふれる滝紅中 令和3年2月 第11号
 北区立滝野川紅葉中学校 校長 井口尚明
 TEL 03-5907-5020

滝紅中だより

<教育目標> 学び考える人 優しく心豊かな人 鍛え努力する人

学校評価アンケート特集 ご協力ありがとうございました

グラフを比較しやすいように1面に納めました。
 文字等が小さくなってしまい申し訳ありません。

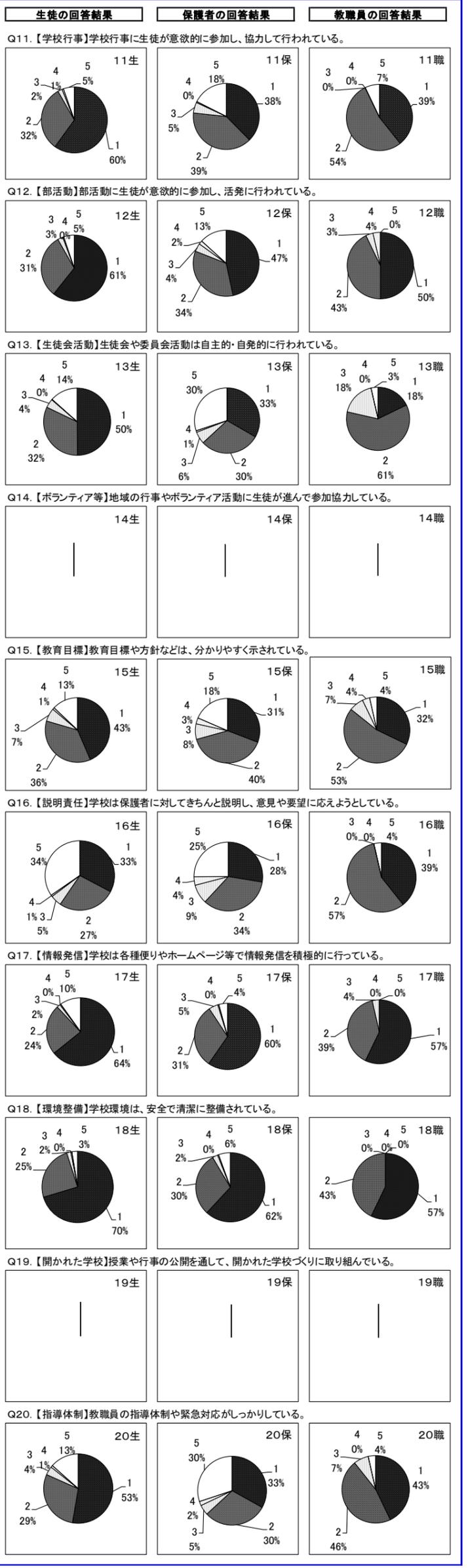
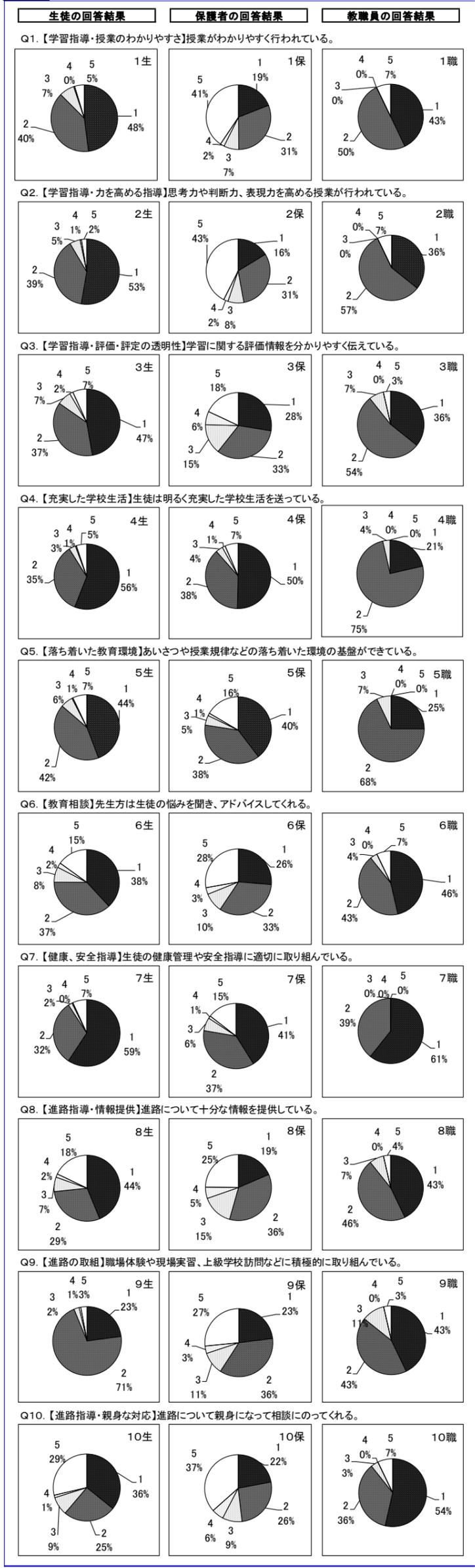
裏面にアンケート結果の分析と校長としての考えを掲載しました。



学校評価アンケート集計グラフの見方

・グラフの色でおよその傾向が判断できます。
 ・黒い部分が肯定的な意見で、うすく色のついた部分が否定的な意見です。

肯定的 満足の声		1	2
1	あてはまる		
2	ややあてはまる		
否定的 不満の声		3	4
3	あまりあてはまらない		
4	あてはまらない		
5	わからない	回答できない 5(白色部分)	



お忙しい中、学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。

アンケート結果だけで教育活動の成果を評価することはできませんが、項目ごとの数値分析を通して、本校に対する信頼度や保護者生徒の願い、そして本校の課題を発見することができると思います。また、教育活動に直接かわる教員の意識を変えることにもつながると思います。

肯定的な評価につきましては、さらにのびすことができますように、改善を要する否定的な評価につきましては、内容を真摯に受け止めて来年度の学校経営に生かしてまいります。

簡略ではございますが、校長としての考えを整理いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

<学校評価アンケート結果分析>

1. 数値的な分析

今年度のアンケートでは、「5（わからない）」の回答が多かったため、肯定的な回答ではなく否定的な回答の割合を基に分析をしました。

◎満足度が非常に高い項目…生徒保護者ともに否定的な回答（3と4の合計）が5パーセント以下

Q4【充実した学校生活】 Q11【学校行事】 Q17【情報発信】 Q18【環境整備】

○満足度が比較的高い項目…生徒保護者ともに否定的な回答（3と4の合計）が10パーセント以下

Q1【授業のわかりやすさ】 Q2【力を高める指導】 Q5【落ち着いた教育環境】 Q7【健康、安全指導】
Q12【部活動】 Q13【生徒会活動】 Q20【教職員の指導体制】

▼満足度が低い項目…生徒、保護者のいずれかで否定的な回答（3と4の合計）が15%以上

Q3【評価評定の透明性】 Q8【進路指導・情報提供】 Q10【進路指導・親身な対応】

2. 自由記述の分析

1年生13人、2年生10人、3年生9人の合計32名の方から意見や感想等をいただきました。今年度は年度初めに約2ヶ月の学校休業があり、また授業や行事等の変更・中止・公開制限などの対応が強く求められました。そのため、保護者の方々から、子どもの成長する姿が見られず残念であった、教育活動を公開する工夫がほしかった、学校の様子がわからないので評価ができない、というようなご意見を多数頂きました。来年度も新型コロナウイルスによる教育活動の制限等が予想されますので、今年度の反省を生じて学校の様子やお子様の活動する姿をできるだけ家庭地域にお伝えする工夫をしてまいります。

また、様々な教育活動に関するご意見につきましては、すぐにできることには個別に対応し、その他は貴重なご意見として今後の学校運営の参考にさせていただきます。

<頂いた意見や感想等の内訳>

- ・教育活動や子どもの様子が見えなくなるに関する意見…10件
- ・教職員への励ましや感謝に関する意見…6件
- ・学校からの情報発信に関する意見（お礼を含めて）…4件
- ・評価評定に関する意見…4件
- ・教員の言葉遣いや指導のあり方に関する意見…4件
- ・部活動に関する意見…4件
- ・進路指導や進路情報提供に関する意見…3件
- ・通学バックの重さ等に関する意見…1件
- ・定期考査の日程に関する意見…1件
- ・メール配信に関する意見…1件
- ・オンライン授業やパソコン整備等に関する意見…1件
- ・自習室の設置などの施設に関する意見…1件
- ・牛乳パックリサイクルに関する意見…1件

<学校評価アンケートを受けて>

1. 全体的な分析

昨年度と比較すると、「わからない」の回答が増えているため全体的に肯定的評価が低くなっています。しかし、否定的評価に注目してアンケート結果を見ると昨年度よりも否定的な評価の割合は全体的に低くなっています。この数値だけを見て、学校への信頼度が高まっていると安易に考えることはできませんが、多数の方々から、滝紅中の教育活動や教職員の指導・対応を肯定的に理解してくださっていると考えます。

質問項目を細かく分析しますと、保護者の否定的評価が非常に高い項目があります。保護者の意見の裏に潜む課題を明確にし、課題解決に向けて教職員の力を合わせて努力して参ります。また、きびしい評価を頂いた項目は、裏を返しますと、保護者や生徒が高い感心を持っている教育活動であると捉えて、学校経営の重点課題として取り組んで参ります。

2. 来年度の学校経営に生かすこと

◇学習指導

来年度は新学習指導要領が全面実施され、授業のやねらいや教え方、評価評定などが大きく変更されますので、思考力判断力表現力向上を目指した授業改善と評価評定の改善を重点課題として取り組みます。

◇生活指導

生徒の声に耳を傾け、カウンセリングマインドを生かした指導の充実を図ります。教育相談や特別支援体制の充実、Q/U検査や生活アンケート等を生かした生徒指導、SCや専門機関との綿密な連携などを推進します。

◇進路指導

進路指導、特に高校入試は、保護者生徒にとって最も期待と不安が高いものですので、積極的な情報提供と生徒一人一人に対応できるきめ細やかな進学指導の充実に努めます。また、生き方を考えるキャリア教育も推進します。

◇特別活動

他者とかかわり合いながら活動する場面を取り入れた教育活動を充実させ、誰とでも共生できる集団を目指します。また、行事や生徒会活動等を工夫して、自治意識の向上やリーダーの育成、成就感の獲得等を目指します。